

来年度より町内全小学校で実施 荒砥小学校でプログラミング教育

令和2年度より全国の小学校でプログラミングが必修となり、町内では先行して荒砥小学校がモデル校となり、授業に取り組んでいます。

2月26日、同校の2年生20人がプログラミングを活用して漢字の組み合わせクイズを制作しました。選択した漢字が正解か間違いかを表示するためのプログラムを理解し問題を作成。最後は、児童同士で問題を披露し合いました。プログラミング授業を体験した児童たちは「たくさんの漢字を発見することができて良かった」と今までと違った学習方法に興味津々の様子でした。来年度からは、町内すべての小学校で本格的に取り組まれます。



漢字の組み合わせクイズを作成する児童

困っている人のために頑張りました 鮎貝小学校から白光園へ車いすを贈呈

2月26日、鮎貝小学校で特別養護老人ホーム白光園（稲葉明彦園長）に車いすを贈る贈呈式が行われました。

鮎貝小学校では、毎年アルミ缶回収を行い、介護施設などに車いすを贈る活動を行っております。今年は昨年より33kg多い444kgを回収しました。車いすを受け取った稲葉園長は「足腰の悪い高齢の方が多いので、とてもありがたいです」と感謝しました。また、回収したペットボトルのキャップを、トヨタカローラ山形(株)長井支店に贈りました。このキャップはワクチンに変えられ、ワクチンを必要としている国の子どもたちへと渡ります。児童の頑張りが世の中の人々に役立っています。



今年もみんなで力を合わせ、車いすを贈ることができました

第46回白鷹町民柔道大会

2月21日 / 白鷹町武道館 柔道場

小学生女子の部

- 第1位 船山 葉風 (東根小)
- 第2位 渋谷 倅花 (蚕桑小)

小学生男子5・6年 45キロ級

- 第1位 橋本 開 (東根小)
- 第2位 中嶋 佑飛 (荒砥小)
- 第3位 我妻 南椿 (鮎貝小)

小学生男子5・6年 45キロ超級

- 第1位 渋谷 晃生 (蚕桑小)
- 第2位 高山 慶真 (荒砥小)
- 第3位 植木 安路 (蚕桑小)
- 山口 真聖 (鮎貝小)

中学生男子 66キロ級

- 第1位 大滝 悠人 (白鷹中)
- 第2位 黒澤 伶斗 (白鷹中)
- 第3位 横澤 潤喜 (白鷹中)

中学生男子 66キロ超級

- 第1位 児玉 凌汰 (白鷹中)
- 第2位 小口 嘉希 (白鷹中)

一般男子の部

- 第1位 後藤 大雅 (会社員)
- 第2位 齋藤 吉治 (会社員)

こと 箏の音に包まれながらお茶を楽しむ 愛真こども園でひなまつりお茶会を開催

2月19日、愛真こども園で「孫親の会」のおじいちゃんやおばあちゃんを招待し、ひなまつりお茶会が開催され、箏の演奏とお茶会を楽しみました。

箏の演奏では、「さくらさくら」「チューリップ」など、園児たちになじみのある曲が披露され、演奏に合わせて、みんなで歌いながら箏の優しい音に耳を傾けました。その後に、年長児はお茶のお点前を体験。少し苦い抹茶も先にいただいたさくら餅の甘さによってほどよい風味に変わり、とても美味しかったと笑みを浮かべる園児たちでした。



1. 抹茶をいただく園児。ちょっと緊張気味の様子です／2. 琴の優しい音に魅了されました

今、話題のパラリンピック競技を体験！ しらかたFACTORYで『ボッチャ』

2月26日、しらかたFACTORYでは、山形県障がい者スポーツ指導者協議会より2名の講師を招いて、ボッチャというスポーツ競技を体験しました。

ボッチャとは、ヨーロッパ発祥の障がい者向けに作られた競技で、現在はパラリンピック競技にもなっており、競技人口も増え続けている人気のスポーツです。ジャックボールという白い球に自分のボールを相手ボールより近く設置できるかを競う競技で、相手ボールを弾いたり、ジャックボールそのものを弾いたりとは様々な戦略があります。体験した方は「コントロールがすごく難しいけど、とても楽しい」とワクワクした様子で、終始白熱した試合展開を見せました。



一発逆転を狙ってボールを投げる参加者

新そばキャンペーン2019
ご来場ありがとうございました！

今年度で10回目を迎えた「新そばキャンペーン」。町内をはじめ全国から、延べ1487通のご応募をいただきました。そばまつり3会場、町内蕎麦店6店すべてをまわった方に贈る「コンプリート賞」受賞の方は8名、全ての方が町外の方で、「隠れ蕎麦屋の里」のファンの広がりを感じられます。毎年大勢の蕎麦ファンの皆さまが、新そばの季節に白鷹を訪れるようになりました。今回ご応募いただいた方の中から、大変嬉しいお言葉を頂きましたのでご紹介したいと思います。

ご意見・ご感想

山形のお蕎麦は基本美味しいと言われ、「蕎麦街道」などのパンフレットを頂き食べ歩いてみましたが、当たりはずれがありました。白鷹さんのキャンペーンでは、6店舗しか伺えませんでした。6店舗すべて美味しいと思いましたが、今後白鷹さんのお蕎麦屋さんに行列が出来るかと思えば「並んでまでも」と考えたら、他の人に教えたくない気持ちもあります。ですが、これからは山形のお蕎麦と言ったら「白鷹」と言えると思います。
(秋田県在住、50代女性の方より)